

■コメント

1. インフルエンザ

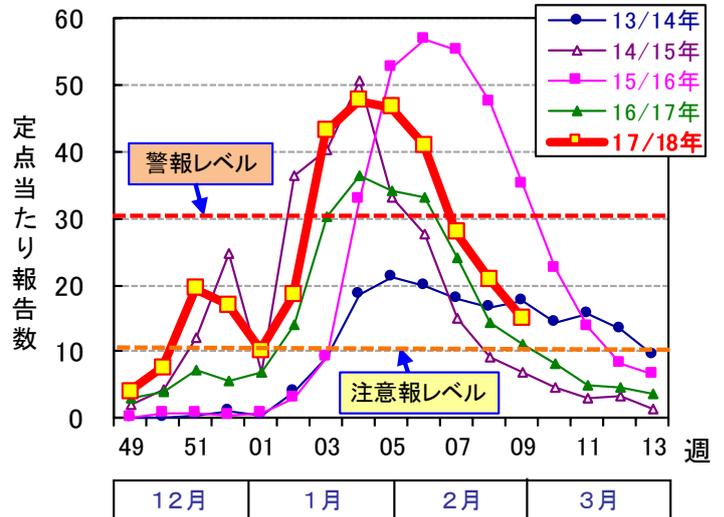
定点当たり15.1人と、依然注意報レベル(定点当たり10.0人)を超えています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は第9週に9件報告されており、学校などの集団生活の場では、引き続き、注意が必要です。健康管理に十分注意し、手洗いや咳エチケットの励行など感染予防対策を心がけましょう。

第9週の市内の基幹病院2か所による迅速診断結果では、A型陽性が47人、B型陽性が96人報告されています。

2. 梅毒

2件の報告があり、今年の累計は19件(昨年同時期の約2.4倍)となりました。感染が疑われる症状が見られた場合には、早めに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	
小児科	インフルエンザ	557	15.05	19.59	◇	小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.35		
	咽頭結膜熱	4	0.17	0.20			RSウイルス感染症	12	0.50	0.24		
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	84	3.50	2.37	◇	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	253	10.54	9.15	⇒		流行性角結膜炎	7	0.88	0.45		
	水痘	4	0.17	0.68			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	2	0.08	0.23				無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	1	0.04	0.37				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.11	
	突発性発しん	8	0.33	0.38				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.05				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	11	1.57		◇

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	24	男性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
5	アメーバ赤痢	1	1	男性(60歳代)
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	男性(10歳未満)・1人、女性(10歳未満)・1人
5	梅毒	2	19	女性(30歳代)・1人、男性(50歳代)・1人

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	
		報告数	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合
報告数	第5週	1,732	1	56	148	6	8	1	3	1	-	10	-	3	-	-	-	-	-	2
	第6週	1,520	-	57	187	5	7	-	7	1	2	7	-	5	-	-	-	-	-	5
	第7週	1,030	3	58	182	3	2	-	3	-	-	11	-	3	-	-	-	-	-	3
	第8週	756	5	70	235	4	5	2	1	2	1	10	1	2	-	-	-	-	-	15
	第9週	557	4	84	253	4	2	1	8	1	1	12	-	7	-	-	-	-	-	11
定点当たり	第5週	46.81	0.04	2.33	6.17	0.25	0.33	0.04	0.13	0.04	-	0.42	-	0.38	-	-	-	-	-	0.29
	第6週	41.08	-	2.38	7.79	0.21	0.29	-	0.29	0.04	0.08	0.29	-	0.63	-	-	-	-	-	0.71
	第7週	27.84	0.13	2.42	7.58	0.13	0.08	-	0.13	-	-	0.46	-	0.38	-	-	-	-	-	0.43
	第8週	21.00	0.21	2.92	9.79	0.17	0.21	0.08	0.04	0.04	0.04	0.42	0.13	0.25	-	-	-	-	-	2.14
	第9週	15.05	0.17	3.50	10.54	0.17	0.08	0.04	0.33	0.04	0.04	0.50	-	0.88	-	-	-	-	-	1.57
全国	第7週	29.65	0.26	2.10	4.05	0.22	0.11	0.05	0.29	0.01	0.12	0.36	0.01	0.51	0.02	0.02	0.14	0.01	0.12	
	第8週	22.64	0.28	2.65	4.81	0.21	0.11	0.06	0.32	0.01	0.15	0.36	0.01	0.60	0.03	0.02	0.13	-	0.26	

\* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

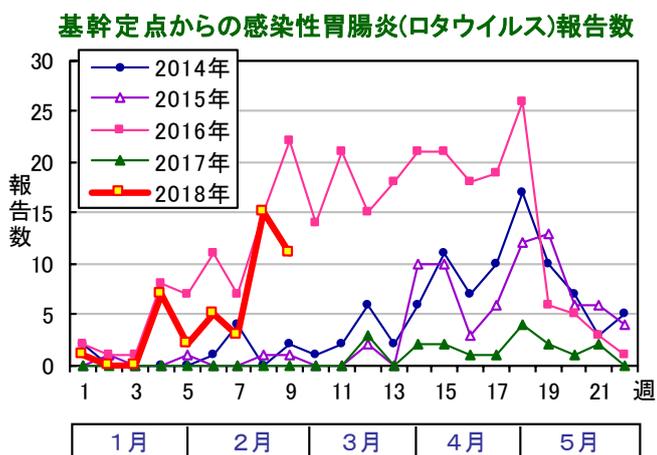
## ■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0)	6	男	2018/01/23	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## 【参考】広島市における基幹定点からの感染性胃腸炎(ロタウイルス)報告数



ロタウイルスによる感染性胃腸炎は、例年、乳幼児を中心に、3月から5月頃にかけて報告数が多い傾向があります。

2~4日の潜伏期間の後、下痢・嘔吐・発熱などの症状が出現し、ノロウイルスに比べると症状が少し重い傾向にあるといわれています。

市内の基幹定点からの感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)は、第4週以降報告が続いており、第9週には11人の報告がありました。また、市内の基幹病院2か所による迅速診断結果では、第9週は10人報告されています。

手洗いやオムツの適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

【参考】厚生労働省「感染性胃腸炎(特にロタウイルス)について」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/top.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧くださいませ。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail [ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp)

2018年第9週(2月26日~3月4日)